



2018年2月 南アフリカ新聞第7号

SABONA

=サボナ(こんにちは) 鈴木 壮太

こんにちは!今回は、夏休み(1月)に行ったスワジランド王国という国を紹介(しょうかい)します。ここは南アフリカ共和国とモザンビークという国に囲まれた小さな国です。自然が多く、町はきれいで(ほんいき)のどかな雰囲気でした。



スワジランド王国の国旗がこちら。

スワジランド王国ってどこ?

スワジランドが見つかりますか?この国はとても小さな国で、日本の四国地方よりも小さな国です。そして驚く(おどろ)ことに、この国では王様が国をまとめています。だから“王国”(キングダム)なのです。王様はみんなから尊敬(そんけい)されています。



国境を越えよう!

日本から海外に行く時は飛行機で行くことがほとんどだと思(おも)いますが、スワジランドは南アの隣(となり)にあるため、歩いて国境を越えることができます。



ゲートを越えて、いざ、スワジランドへ!

先生たちの勉強会(研修)

3日間スワジランドの理科(高校)の先生と一緒に、理科や、授業の仕方の勉強(けんしゅう)をしてきました。先生たちは、もっと良い授業ができるようになりたいと、進んで学びます。



授業に役立てるために、実際に実験をしたりグループで問題を解いたりしていきます。

先生たちは研修の間、ここに泊ります。ろうかとても長く、なかなか建物にたどりつきません。

高校時代を思い出して取り組みました。

★おまけ(アフリカのお金の紹介)

- ・上が日本のお金(円)
- ・真ん中がスワジランドのお金(エマランゲニ)
- ・下が南アのお金(ランド)

アフリカのお金には、動物が描(えが)かれていることが多いのが特徴(とくちょう)です。そして50円や100円などの単位の小さいお金も紙幣(紙のお金)になっています。

それでは次回もよろしくお願いします。次号では、アフリカで出会った動物たちを紹介します!

